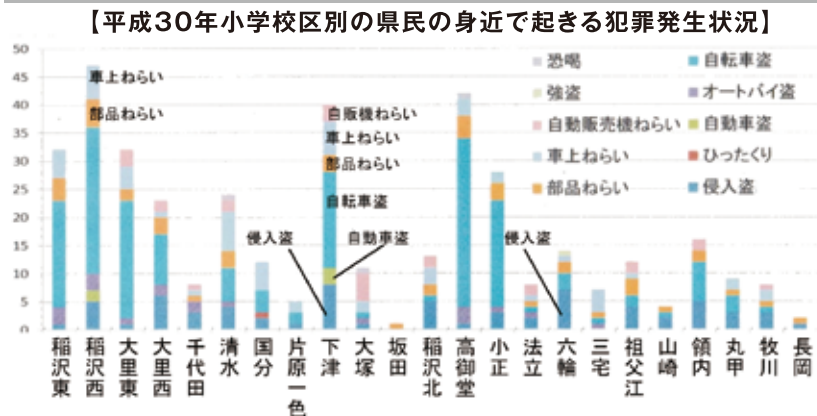


■稲沢市内の犯罪、交通事故発生状況



■豊田合成ホームアリーナ

JR稲沢駅の東口、開発が遅れていた市有地のB街区が公募型プロポーザルにより豊田合成株式会社のホームアリーナとして工事が始められています。本年度社創立70周年を記念するビックプロジェクトです。コンセプトには、スポーツを通して稲沢駅前に健全な賑わいを創出し、地域の活性化に貢献するとあり、①地域交流・市民交流の拠点づくり、②稲沢駅前における安心・安全な暮らしを支える防災拠点づくり、③街に元気を循環させる健幸拠点づくり、④稲沢らしさを表出する環境づくりを提案しています。バレーボール最大3面、観客数最大3,000席のアリーナにレストランやコンビニなどの商業施設も計画され、延床面積約7,000㎡、鉄骨造地上2階建て、高さ約22mの新たな稲沢市のシンボルはオリンピックイヤーに出現の予定です。



■国府宮様御田植祭

国府宮様の御田植祭が、尾張大國霊神社(山脇宮司)、農業奉賛会(大津会長)のもと、JA愛知西農協(牛田代表理事組合長)のご奉仕により盛大に斎行されました。毎年秋(11/23)には新嘗祭が行われますが、本年は即位礼正殿の儀(10/22)に続き11月14日夕から翌未明にかけて国家・国民の安寧と五穀豊穡に感謝する大嘗祭として(天皇陛下が1代で1度だけ)行われます。

鈴木純事務所 稲沢市稲島11-24

稲沢警察署管内の昨年の犯罪の発生件数(刑法犯の認知件数)は817件で前年比566件の大幅減を達成、県全体でも約1万件減の約5万5千件まで減少しました。グラフは県警資料から『県民の身近で起きる犯罪』399件(前年比351件の減)の小学校区別の発生状況です。ワースト3は稲沢西、高御堂、下津です。

交通事故死者数は1人増の4人、人身事故死傷者数は518人で前年比27人の減少です。校区別では稲沢北が11人減に対し千代田は19人増、死傷者数は下津が65人で最多です。愛知県の交通事故死者数は交通戦争と呼ばれた昭和40年代、昭和44年の912人がピークですが、68年振りに200人を切り189人に、しかし16年連続ワースト1位でした。



TEL 24-6600 FAX 23-0791



愛知県議会報告 J-PRESS

新政あいichi 県議団

責任者: 鈴木純 名古屋市中区三の丸1-2
代表電話 052-961-2111 FAX052-961-3766

愛知県議会報告は新政あいichi県議団及び議員に交付されている政務活動費を充当して作成・配布しています。県政へのご意見をお寄せください。

第70回全国植樹祭のマスコット 森すきちゃん

第70回全国植樹祭開催!

●天皇皇后両陛下のご臨席を仰ぎ第70回全国植樹祭開催



●天皇陛下から「歴史の重み、先人の努力、健全な森を次世代へ造るのは私たちの使命、ここ愛知の地から全国へ、未来へ向けて」というお言葉を拝聴し会場の皆さまと共に感動しました。



●稲沢高校ののぼりと稲沢高校等のスクールステイの苗木の贈呈、天皇皇后両陛下によるお手植えとお手播きが行われました。



●女子高校生の素晴らしい司会のほか会場では岡村孝子さんのイメージソングにあわせた合唱など様々なパフォーマンスが披露されました。

さて、あいichiトリエンナーレ2019に続き八月末に愛知県国際展示場(AICHI SKY EXPO)の開設、九月にラグビーワールドカップ、十一月に技能五輪全国大会・全国アビリンピック、G20外務大臣会合等イベントの多い年で、七月の参院選に続き九月には稲沢市議会議員選挙も執行予定です。未来へつづくまちづくりへ一生懸命働きます。

7月3日に閉会した愛知県議会6月定例会では、冒頭大村知事より全国植樹祭にご臨席いただいた天皇皇后両陛下に感謝の言葉を述べられたほか、田原市で確認された10例目に係る豚コレラの緊急対策、小規模事業者の経営革新支援、2026アジアパラ競技大会検討調査費など18億2百万余円増の一般会計補正予算並びに、株式会社デンソー及び西尾市の開発要請を受け西尾次世代産業地区約52haの造成工事に着手するため2億の企業会計、ヤードにおける盗難自動車の解体の防止に関する条例の制定などの条例関係、宮本副知事の後任として青山桂子女史の人事案件などのその他の議案が上程され、可決・同意しました。

8月1日(～10月14日) あいちトリエンナーレ2019が開幕です。



特別委員会の委員長を拝命

令和元年五月臨時県議会では、農林水産委員会委員に選任されました。本県は製造品出荷額等が四十一年連続全国一位ですが、農林水産業も盛んで農業産出額は三千億円を超え全国の第三グループです。担い手不足・高齢化、食の安全、グローバル展開やTPPへの対応などに確り取り組みます。また、産業イノベーション推進特別委員会委員長を拝命いたしました。AI、IoTを始めとする最先端技術を活用した次世代産業の育成等に取組んでまいります。

愛知県議会議員 (稲沢市選出)

すずき 純



■常任委員会と再編した本庁組織等

平成12年度に行革の一環でそれまでの知事直轄及び11部を8部(8部2局6部内局)に再編した本庁組織を7部門17局に再々編。振興部の部内局の観光局は観光コンベンション局(経済労働部門)に、振興部所管のアジア競技大会は新たに設置したスポーツ局に、同じくりニア事業は局となった都市整備局となり振興部が解体した形です。また、ジブリパークは建設部から政策企画局に移管されました。

総務企画委員会 〈総務企画部門各局＋会計局、選挙管理委員会、監査委員、人事委員会〉

政策企画局…県の重要な政策の企画調整、国際化や広報・広聴など

秘書課 広報広聴課 企画調整部(政策調整課・企画課・地方創生課) 国際課(**G20外務大臣会合推進室**含む(以下同様)) **ジブリパーク推進課**

総務局…県の組織、法規、情報化、予算、税金、財産や市町村の行財政支援など

総務部(総務課・法務文書課(史史編さん室)・市町村課(地域振興室)・情報政策課) **財務部**(財政課(財務資金室)・税務課・財産管理課)

人事局…県の職員に関する事

人事課(監査室) 職員厚生課 総務事務管理課

防災安全局…地震などの防災対策や国民保護対策、消防、防犯、交通安全対策など

防災部(防災危機管理課・災害対策課・消防保安課(産業保安室)) 県民安全課

県民環境委員会 〈県民環境部門〉

県民文化局…消費者被害の防止や女性の活躍促進、文化芸術の振興など

県民生活部(県民総務課・県民生活課・社会活動推進課(多文化共生推進室)・学事振興課(私学振興室)・統計課) 人権推進課 男女共同参画推進課 文化部(文化芸術課(**トリエンナーレ推進室**))

環境局…生活環境・自然環境の保全や地球温暖化対策、資源循環の推進など

環境政策部(環境政策課・環境活動推進課・水大気環境課(生活環境地盤対策室)・自然環境課) 地球温暖化対策課 資源循環推進課(廃棄物監視指導室)

福祉医療委員会 〈福祉医療部門各局＋病院事業庁〉

福祉局…障害者、高齢者及び児童の福祉など

福祉部(福祉総務課(監査指導室)・地域福祉課・障害福祉課(障害者施設整備室)) 高齢福祉課(地域包括ケア・認知症対策室) 児童家庭課 子育て支援課

保健医療局…健康づくりや保健、医療など

健康医療部(医療計画課・健康対策課・医療課(地域医療支援室・こころの健康推進室)・国民健康保険課) 生活衛生部(生活衛生課・医薬安全課)

経済労働委員会 〈経済労働部門各局＋企業庁、労働委員会〉

経済産業局…商工業の振興や産業立地など

産業部(産業政策課・産業振興課(次世代産業室・ロボット国際大会推進室)・産業科学技術課・産業立地通商課) 中小企業部(中小企業金融課・商業流通課)

労働局…産業人材の育成、就業促進、労働者の支援など

労働福祉課 就業促進課 産業人材育成課(**技能五輪・アビリンピック推進室**)

観光コンベンション局…観光や国際会議の誘致など

観光振興課 国際観光コンベンション課(**国際展示場室**)

農林水産委員会 〈農林水産部門各局＋海区漁業調整委員会、内水面漁場管理委員会〉

農林水産局…農業、水産業の振興や食育の推進など

農政部(農政課(組合検査指導室)・食育消費流通課・農業振興課・農業経営課・園芸農産課・畜産課) 水産課

農林基盤局…農地・農林など

農地部(農林総務部・農地計画課・農地整備課) 林務部(林務課・森林保全課(森と緑づくり推進室・**全国植樹祭推進室**))

建設委員会 〈建設部門各局＋収用委員会〉

建設局…道路・河川・港湾・空港などの社会基盤の整備や水資源対策など

土木部(建設総務課・建設企画課・用地課) 道路維持課 道路建設課(有料道路室) 下水道課 河川課 砂防課 水資源課 港湾課 航空対策課

都市整備局…土地対策、交通対策、公園の整備など

都市基盤部(都市総務課・都市計画課・都市整備課・公園緑地課) 交通対策課(**リニア事業推進室**)

建築局…建築の指導や県営住宅など

公共建築部(住宅計画課・公営住宅課(県営住宅管理室)・公共建築課) 建築指導課

教育・スポーツ委員会 〈スポーツ局＋教育委員会〉

スポーツ局…全国的、国際的なスポーツ大会の開催や選手育成など

スポーツ課 **アジア競技大会推進課**

警察委員会 〈公安委員会〉

公安委員会の所管に関する事項



G20愛知・名古屋外務大臣会合 11月22、23日 名古屋観光ホテル

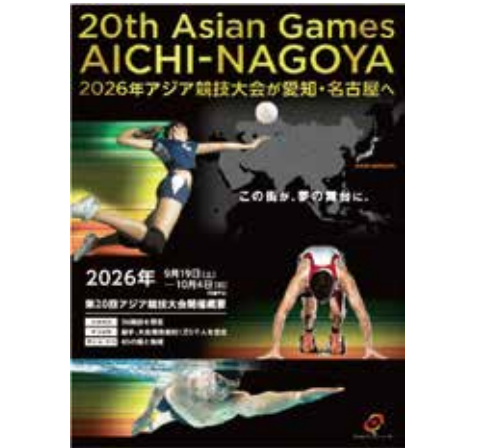


稲沢市老人クラブ連合会(柿沼会長)総会で表彰を受ける皆様

●愛知県は老人クラブ数、会員数とも全国一です。



その技に誇りと感動 あいちから ●Aichi Sky Expo他で11月15日～18日(アビリン17日)開催



■あいちレポート2018から①

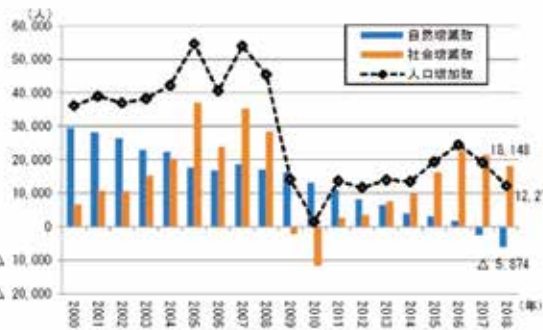
あいちビジョン2020推進のために社会状況の変化を踏まえつつ本県を取り巻く構造的なテーマについての分析、取組状況と今後の方向などについて紹介した**あいちレポート2018**からの抜粋です。

【第1章】愛知の地域づくりを巡る現状と課題

1. 愛知県の人口構造

- 人口は2017年から自然減に転じたものの社会増により人口増加が継続
- 高齢者1人を支える現役世代(生産年齢人口)の数は1965年には13.4人だったものが、2015年2.62人に、2045年には1.66人まで減少見込み
- 平均寿命(男性81.30歳、女性87.13歳)と健康寿命(男性73.06歳、女性76.32歳)の差は男性約8歳、女性約10歳

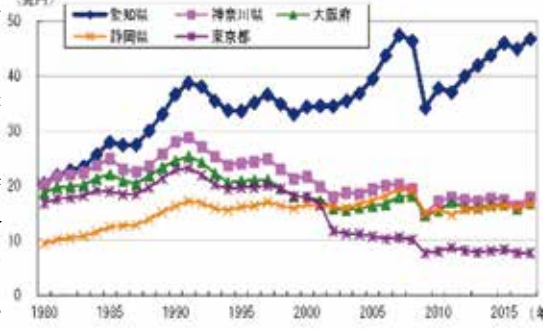
◆愛知県の人口増減数の推移(要因別)



2. 愛知県を取り巻く経済環境と産業・就業構造

- 県内総生産は約39兆5千億円(2015年度)で大阪府を抜いて全国2位、製造品出荷額等は1977年以来41年連続全国1位
- 産業構造は第2次産業(特に製造業)の割合が高く全国に比べて2倍近く付加価値額特化係数も高いが、情報通信業などの第3次産業の同特化係数は全国値以下
- 100年に一度の変革期といわれる自動車産業の環境変化(CASE)

◆製造品出荷額等の推移



- 農業産出額は3千億円前後で全国7位、但し順位は低下傾向
- 農業就業人口は減少傾向にあり2015年は63,736人、平均年齢は65.8歳、65歳以上の割合は61.6%に上昇
- 民有林のスギ、ヒノキ等の人工林の割合が63.6%で全国3番目、木材利用可能(10齢級以上)な面積が8割以上で本格的な利用期

◆愛知県の農業就業人口と高齢化の推移



- 全国の半分のシェアを誇るあさりなど海面漁業・養殖業の生産量は全国16位、しかし全国的に1984年をピークに大きく減少
- 中小企業の労働力不足の深刻化、経営者年齢のピークも高齢化(65～69歳)
- 2018年の労働力人口は415万人超、現状の推移では2035年頃に400万人を下回り、2045年頃には360万人程度に
- 第4次産業革命による変革の波



●稲沢防犯協会連合会総会(写真は地元県議を代表しての鈴木祝辞です)、稲沢市防犯交通安全推進協議会総会、稲沢交通安全協会・稲沢安全運転管理協議会合同総会が関係の皆様がご出席のもと開催され、ご尽力頂いている団体・個人の方々に感謝状等が贈呈されました。



●三島事務局長を筆頭に連合愛知の皆さんと新政あいち県議団との政策懇談会をワークライフプラザにある大会議室で実施、鈴木は農林水産部会長として出席し、「2019-2020働くことを軸とする安心社会」実現のための重点要書【素案】について意見交換しました。



●令和元年度環境保全関係功労者表彰式が行われNPO法人祖父江のホタルを守る会(山内会長)が地域在来のヘイケボタルの保護事業や生息調査などの環境保全活動の功績により『長年にわたり環境保全活動の推進に尽力し顕著な功績をあげた団体』として環境保全活動功労を受賞されました。



うちのすてっぴ君♡人だと90歳!